

PRESS RELEASE (2020/07/20)

『2020 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA』 作品募集開始

『アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA』は九州大学が中心となって、デジタルコンテンツの創造を担う高度な技能と、豊かな感性を持つクリエイターの発掘・育成の場として2001年にスタートしました。このコンペティションは、高度なメディアテクノロジーを背景に論理的な思考と芸術的感性との融合を標榜し、さらにアジアの文化、風土に深く根差した世界レベルのメディアアート作品の公募展です。

【2020 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA 概要】

◆募集部門

- 一般カテゴリー：優れた技能と高い芸術性を持つプロフェッショナルクリエイターを目指す方々を対象とします。法人、学生の方もご応募頂けます。
静止画部門/動画部門/インタラクティブアート部門/
エンターテインメント（産業応用）部門
- 学生カテゴリー：デジタルアートに興味のある、スキルアップを図る学生のためのエントリーコースです。高校生以下の方の作品も募集します。サークルなどグループによる応募も可能です。
静止画部門/動画部門/インタラクティブアート部門/
エンターテインメント（産業応用）部門

◆募集期間

2020年7月20日（月）正午～10月11日（日）23時59分（日本時間）

◆応募方法

公式Webサイトからエントリーの上、ご応募ください。

◆各賞

- アジアデジタルアート大賞：福岡県知事賞を授与
公益財団法人 柿原科学技術研究財団から奨励金（50万円）を授与
- 大賞 一般カテゴリー/静止画部門もしくは動画部門：文部科学大臣賞を授与
一般カテゴリー/インタラクティブアート部門：総務大臣賞を授与
一般カテゴリー/エンターテインメント（産業応用）部門：経済産業大臣賞を授与
学生カテゴリー全部門の大賞に次世代育成支援として公益財団法人柿原科学技術研究財団から奨励金（5万円）を授与
- 優秀賞 ○入賞 ○福岡市長賞

◆スケジュール

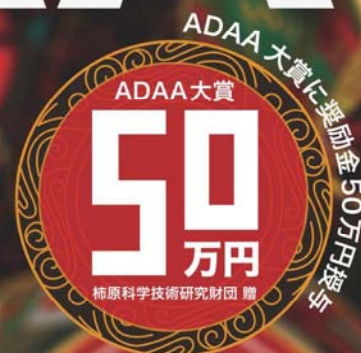
- 作品募集：2020年7月20日（月）～10月11日（日）
- 受賞作品発表：2020年12月下旬
- 作品展：2021年2月16日（火）～2月21日（日）【福岡市美術館】
2021年2月16日（火）～2月23日（火・祝）【NHK福岡放送局】
2021年2月17日（水）～2月23日（火・祝）【福岡市科学館】
- 表彰式：2021年2月20日（土）【福岡市美術館】

◆アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA 公式ウェブサイト

ウェブサイト <http://adaa.jp/>

【お問い合わせ】 アジアデジタルアート大賞展実行委員会事務局
（九州大学大学院芸術工学研究院内）
電話：092-553-9465
Mail: adaa@design.kyushu-u.ac.jp

ADAA

Asia Digital Art Award
FUKUOKA

エントリーはこちら！

<http://adaa.jp>

募集期間 2020 7.20 MON - 10.11 SUN

主催：2020アジアデジタルアート大賞展実行委員会(九州大学/福岡県/福岡市/北九州市/株式会社西日本新聞社/ラブエフエム国際放送株式会社)

共催：NHK福岡放送局

後援：総務省/文化庁/経済産業省/駐福岡大韓民国総領事館/CG-ARTS(公益財団法人 画像情報教育振興協会)/一般財団法人デジタルコンテンツ協会/公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会/一般社団法人九州経済連合会/公益社団法人福岡市文化芸術振興財団/三菱地所アルティアム/NPO法人映像産業振興機構/株式会社ワコム(予定・申請中もあり)

協力：福岡市科学館/アジアデジタルアートアンドデザイン学会/九州大学未来デザイン学センター

協賛：公益財団法人柿原科学技術研究財団/株式会社レベルファイブ/Cygames佐賀デバッグセンター・Cygames佐賀スタジオ/株式会社ニューロマジック/SCSK株式会社/株式会社アニマ/チームラボ株式会社/anno lab/株式会社Jollystics/株式会社インビジ/株式会社ミドリ印刷

LEVEL5

Cygames
佐賀デバッグセンターCygames
Saga Studio

neuromagic

SCSK

ANIMA

anno lab

Jollystics

invisi

ミドリ印刷

beyond
2020

アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA は、高度なメディアテクノロジーを背景に論理的な思考と芸術的感性との融合を標榜し、さらにアジアの文化風土に深く根差した世界レベルのメディアアート作品の公募展です。今年もまた多くのクリエイターの参加をお待ちしております。



募集概要



カテゴリ

一般

優れた技能と高い芸術性を持つプロフェッショナルクリエイターを目指す方々を対象とします。法人、学生の方もご応募頂けます。

学生

デジタルアートに興味のある方、スキルアップを図る学生のためのエントリーコースです。高校生以下の方の作品も募集します。サークルなどのグループによる応募も可能です。

部門

一般、学生共通

静止画部門

コンピュータ・グラフィックス、画像処理等により制作された静止画像作品を募集します。

動画部門

コンピュータ・グラフィックス、動画画像処理、その他のデジタルテクノロジーを用いて制作されたアニメーション等の動画作品を募集します。

インタラクティブアート部門

メディアテクノロジーを応用し、インタラクティブ性を組み入れた作品を対象とします。パフォーマンスアートやインスタレーション作品など「人間とマシン」、「人間と人間」といった相互の関係性に注目した芸術作品を募集します。

エンターテインメント（産業応用）部門

ゲーム、スマートフォンアプリ、CM・プロモーション映像など産業応用を目的として制作及び試作された作品を募集します。

審査員

審査員長 河口 洋一郎（東京大学名誉教授／一般社団法人デジタルコンテンツ協会 DCAJ 会長／霧島アートの森 館長／アーティスト）
 中谷 日出（東京国際工科専門職大学教授／京都大学大学院総合生存学館特任教授）
 中島 信也（株東北新社取締役副社長／CM ディレクター） 中尾 智路（福岡アジア美術館学芸員）
 中村 俊介（株式会社しくみデザイン代表） 城 一裕（九州大学大学院芸術工学研究院准教授）
 高山 穰（武蔵野美術大学准教授） 牧 奈歩美（東京藝術大学大学院映像研究科講師）

第一次審査、本審査を経て各賞を選定します。なお、審査は提出された登録情報、および作品データのみを用いて実施します。

賞

アジアデジタルアート大賞（一般カテゴリ4部門の大賞から1点）

福岡県知事賞 を授与 公益財団法人 柿原科学技術研究財団から **奨励金(50万円)** を授与



大賞（アジアデジタルアート大賞に選ばれた部門を除く一般カテゴリ、学生カテゴリの各部門からそれぞれ1点）

一般カテゴリ：静止画部門、もしくは動画部門 … **文部科学大臣賞** を授与

一般カテゴリ：インタラクティブアート部門 … **総務大臣賞** を授与

一般カテゴリ：エンターテインメント部門 … **経済産業大臣賞** を授与

学生カテゴリ：全部門の大賞に次世代育成支援として公益財団法人 柿原科学技術研究財団から **奨励金(5万円)** を授与

優秀賞（一般、学生カテゴリ各部門からそれぞれ2点）

入賞（全部門の中から若干数）

福岡市長賞（全部門の中から1点）

展覧会

福岡市科学館、福岡市美術館、NHK 福岡放送局

2021.2.16(火)～2.23(火・祝)

受賞作品は「2020 アジアデジタルアート大賞展 FUKUOKA」受賞作品展にて展示します。

※各会場の展示日程はHPをご覧ください。

表彰式は2021.2.20(土)に行います。アジアの交流拠点でもある福岡から様々な人へ作品を発信してください。



<http://adaa.jp>

お問い合わせ

〒815-8540 福岡市南区塩原 4-9-1 九州大学大学院芸術工学研究院内 アジアデジタルアート大賞展実行委員会事務局 Email : adaa@design.kyushu-u.ac.jp



展覧会、表彰式、懇親会の様子